

大伴小だより

7月号



富田林市立大伴小学校 校長 岩片 啓子

富田林市南大伴町一丁目2番20号

0721-24-3104

うそ

子どもなんやから、まちがうこともある！ 失敗することもある！
でも、私が一番いやなのは、うそをつかれることや！
バレてるのにいつまでもうそつかれ続けたら、信用でけへんやろ！ 悲しいわ！
失敗は反省して次に活かすしかないんやから、絶対にうそだけはつかんといて！！



これは昔、中学校で生徒指導が起きた時、よく言っていたことです。
みなさんは、つい「うそ」をついてしまったことはありませんか？

たとえば…

- 本当は宿題をやらなかったのに、「忘れてきた」と先生にごまかしてしまった。
- 友だちの持ちものがうらやましくて、わざと隠し、「知らない」と言ってしまった。

その時は、「バレないといいな」「言ったら怒られるかも」と思って、うそをそのままにしてしまうことがあるかもしれません。でもね、うそをついたままだと、心の中にモヤモヤが残ります。そして、そのうそをかばうために、またうそをついてしまうことになります。

本当のことを言うのはこわいです。「怒られるかも」「もう信じてもらえないかも」って、不安になりますよね。でも、うそをずっと隠していると、周りの人はあなたのことをだんだん信じられなくなってしまいます。大人にはわかっています。だから「この子は、本当のことを言ってくれないかもしれない」そう思うと、とってもさびしい気持ちになります。

うそをついてしまった時、大事なものは“あとからでも、正直に言うこと”です。「ごめんなさい、ほんとに〇〇だった」と伝えるのは、とても勇気がいることです。でも、その一歩を踏み出せば、先生や友だちが「正直にいつてくれてありがとう」と言ってくれるかもしれません。

ひとはまちがえることがあります。でも、正直な気持ちは、また信用を取り戻す力になります。うそをついたままにしないで、正直な気持ちを大切にしてください。

